

# 2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

---

株式会社 高松コンストラクショングループ 証券コード：1762

2021年2月10日

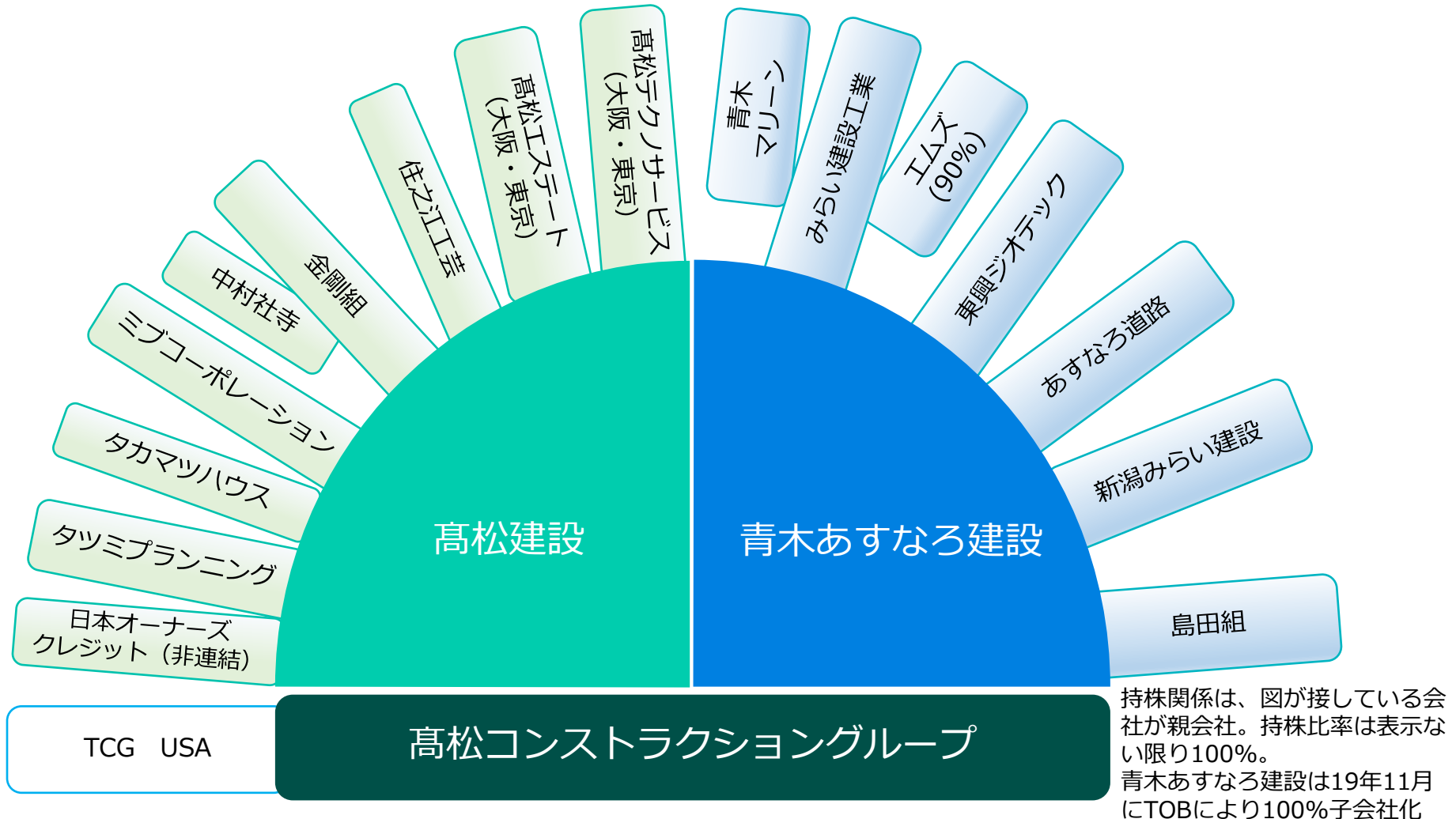
1. 2021年3月期 第3四半期決算 . . . . .	2
2. 2021年3月期 見通し . . . . .	16
3. 株主還元 . . . . .	19
4. 参考指標 . . . . .	21
5. トピックス . . . . .	24

# 2021年3月期 第3四半期決算

---

# グループフォーメーション

◆ 純粋持株会社の高松コンストラクシヨングループ、高松建設他10社、青木あすなる建設他7社、海外子会社のTCG USA, Inc.の21社で連結ベース構成。



# 企業集団の状況（連結）

	土木	建築	不動産	主要営業エリア
高松建設グループ		高松建設		東京・名古屋・大阪
		高松テクノサービス 大阪		大阪
		高松テクノサービス 東京		東京
			高松エステート 大阪	大阪
			高松エステート 東京	東京
		住之江工芸		国内（全国）
		金剛組		東京・大阪
		中村社寺		名古屋
			タカマツハウス	東京・神奈川
			ミブコーポレーション	東京
			タツミプランニング	東京・神奈川
青木あすなる建設グループ	青木あすなる建設			国内（全国）
	みらい建設工業			国内（全国）
	東興ジオテック			国内（全国）
	青木マリーン			国内（全国）
	あすなる道路			北海道
		エムズ		首都圏
	新潟みらい建設			新潟
	島田組			国内（全国）
		TCG USA	米国	
高松コンストラクショングループ（純粋持株会社）				

# 2021年3月期 3Q業績推移（連結）

タツミプランニングのM&Aにより、2020年3月期の受注高にはタツミプランニングの繰越受注高56億円を含む。

◆受注高は1Q、2Qと比較すると回復傾向で、前年比17.2%減まで盛り返しました。売上高は手持ち工事が順調に進捗。上半期までに完工した低採算工事等と好採算工事の減少の影響により、利益は前年比減。

(億円)

項目	2020/3期 3Q		2021/3期 3Q	増減率
受注高	2,051	↓	1,698	△17.2%
売上高	1,998	↑	2,097	+5.0%
売上総利益	289	↓	274	△5.3%
売上総利益率	14.5%	↓	13.1%	△1.4pt
営業利益	104	↓	80	△22.8%
営業利益率	5.2%	↓	3.9%	△1.3pt
経常利益	101	↓	81	△20.2%
経常利益率	5.1%	↓	3.9%	△1.2pt
親会社株主帰属四半期純利益	57	↓	48	△15.7%
四半期純利益率	2.9%	↓	2.3%	△0.6pt

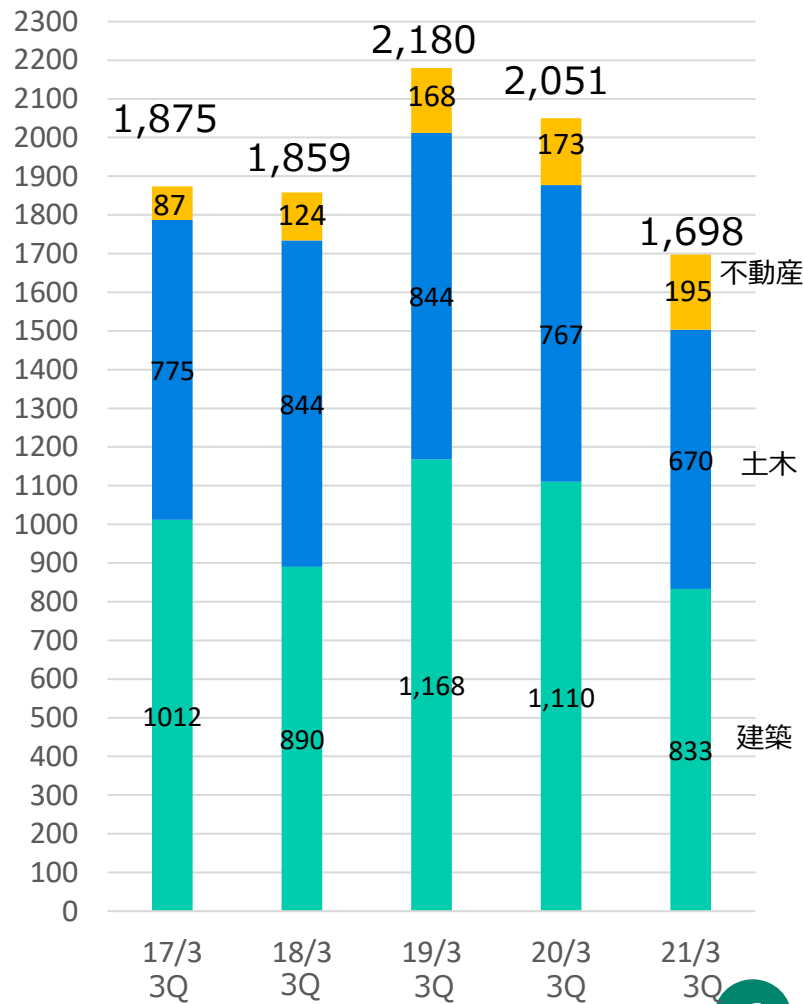
# セグメント別 受注高 (連結)

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。  
 ※タツミプランニングのM&Aにより、2020年3月期の受注高にはタツミプランニングの繰越受注高56億円を含む。

◆建築は高松建設の受注回復により、2Q:前年比39.6%減が、3Q:前年比25.0%減と減少幅が縮小。土木は青木あすなる建設の受注対象案件が下期偏重なことも影響し、2Q:前年比25.0%減が、3Q:前年比12.7%減と減少幅が縮小。

(百万円) 受注高 (億円)

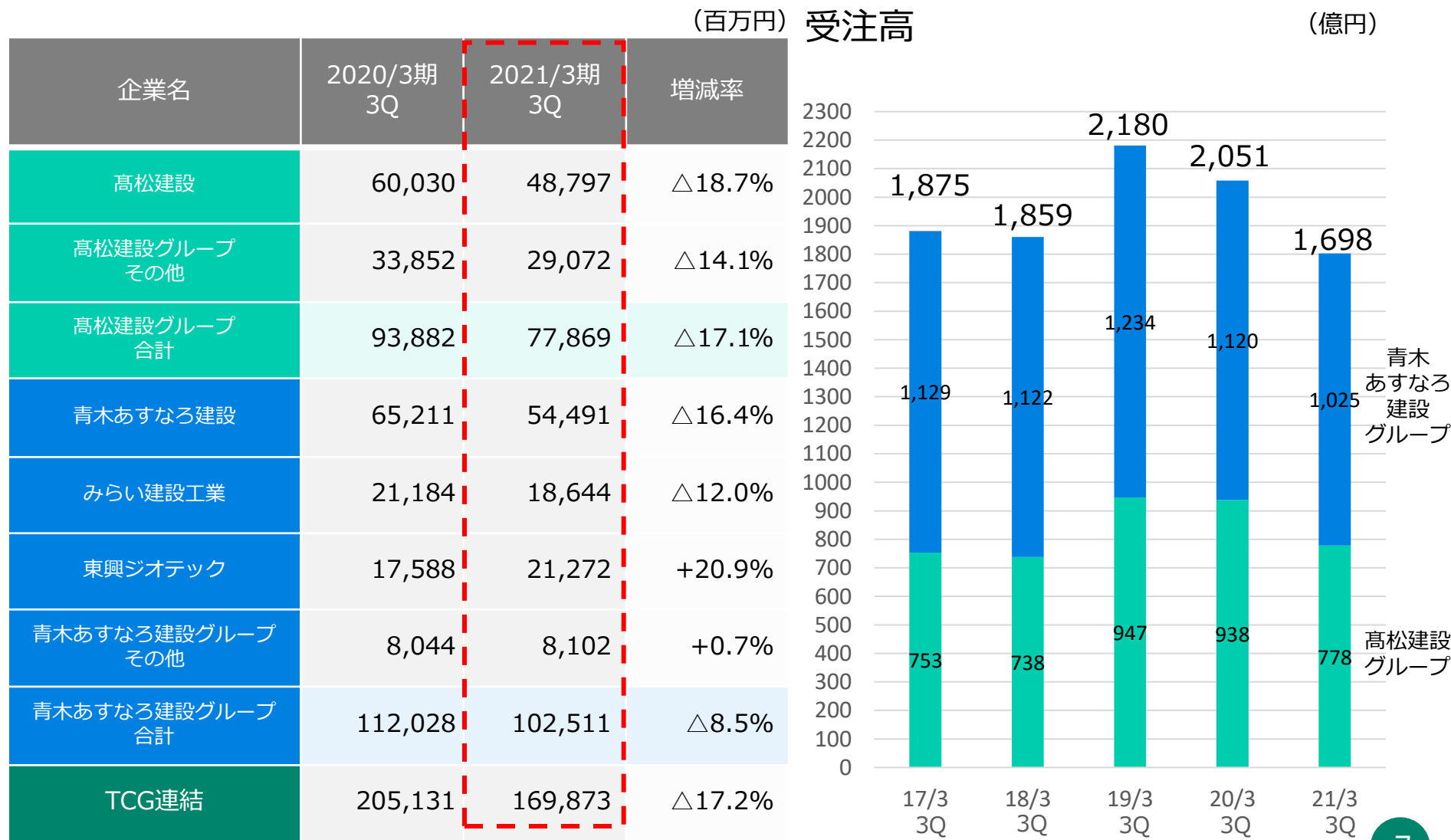
セグメント名		2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
建築	高松建設グループ	78,175	58,229	△25.5%
	青木あすなる建設グループ	34,119	35,390	+3.7%
	合計	111,078	83,358	△25.0%
土木	高松建設グループ	17	330	+1759.2%
	青木あすなる建設グループ	76,752	67,027	△12.7%
	合計	76,746	67,011	△12.7%
不動産	高松建設グループ	15,689	19,310	+23.1%
	青木あすなる建設グループ	1,187	93	△92.1%
	合計	17,306	19,503	+12.7%
TCG連結		205,131	169,873	△17.2%



# グループ別 受注高 (連結)

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。  
 ※タツミプランニングのM&Aにより、2020年3月期の受注高にはタツミプランニングの繰越受注高56億円を含む。

◆高松建設は1Q：前年比81.3%減、2Q：前年比62.1%減、3Q：前年比18.7%減と回復基調。東興ジオテックは大型工事の受注により、前年比20.9%増と好調。





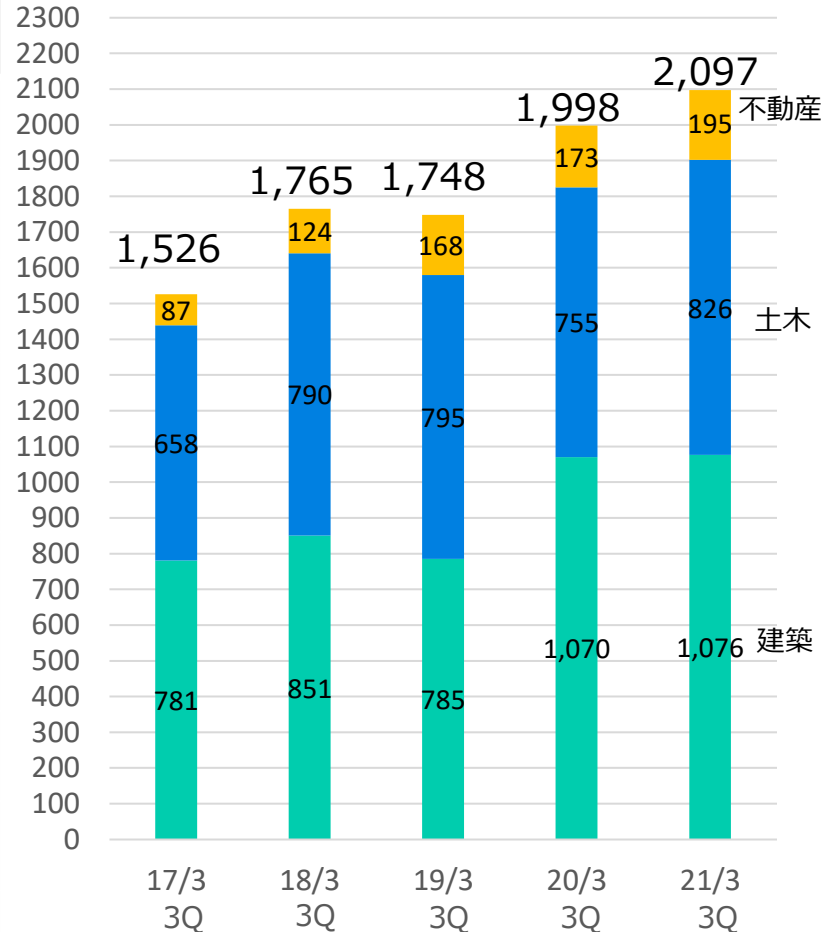
# セグメント別 売上高 (連結)

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

◆ 土木は手持ち工事の順調な進捗により前年比9.4%増。建築は高松建設グループは手持ち工事の進捗が順調だったが、青木あすなろ建設グループは前年比で大型工事の竣工が減少したため売上高減。

(百万円) 売上高 (億円)

セグメント名		2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
建築	高松建設グループ	72,010	77,212	+7.2%
	青木あすなろ建設グループ	35,598	31,175	△12.4%
	合計	107,012	107,652	+0.6%
土木	高松建設グループ	335	330	△1.7%
	青木あすなろ建設グループ	75,189	82,642	+9.9%
	合計	75,504	82,633	+9.4%
不動産	高松建設グループ	15,689	19,310	+23.1%
	青木あすなろ建設グループ	1,187	93	△92.1%
	合計	17,306	19,503	+12.7%
TCG連結		199,823	209,788	+5.0%



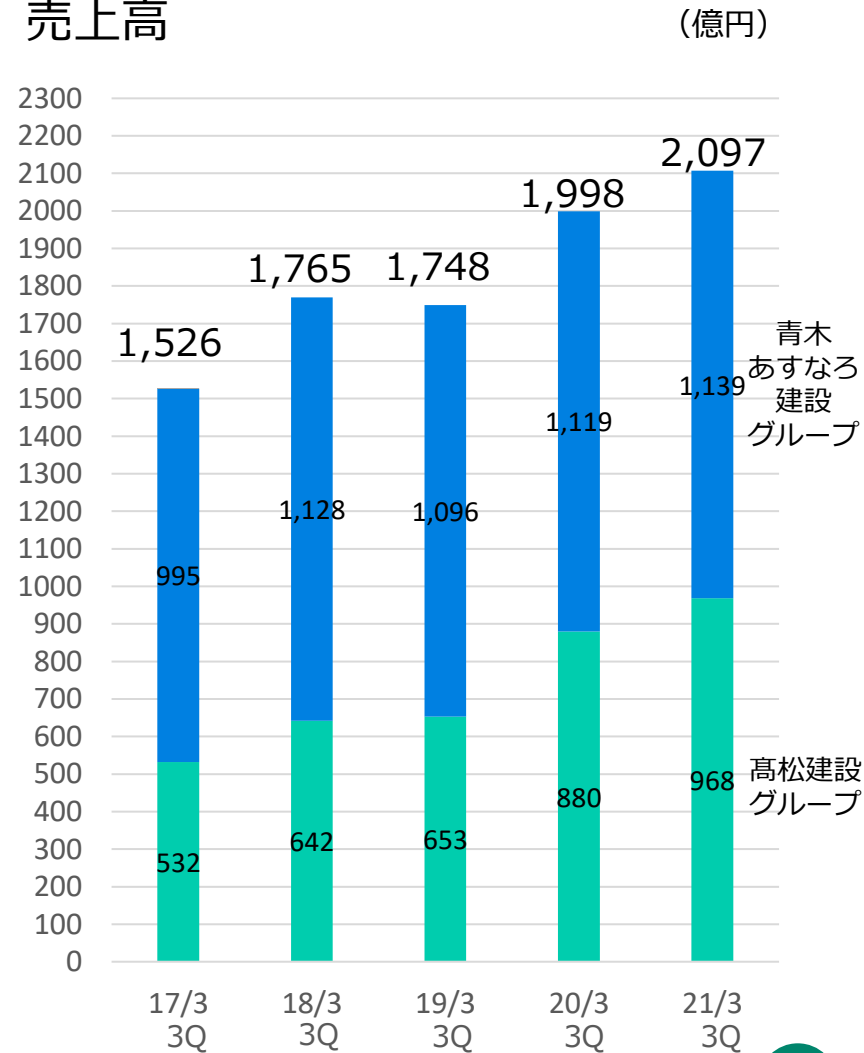
# グループ別 売上高（連結）

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

◆高松建設グループは高松建設で手持ち工事の順調な進捗があり、グループ全体で前年比10%増。青木あすなる建設グループは、ほぼ前年並みで推移。

企業名	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
高松建設	59,446	66,863	+12.5%
高松建設グループ その他	28,589	29,989	+4.9%
高松建設グループ 合計	88,035	96,852	+10.0%
青木あすなる建設	69,157	68,355	△1.2%
みらい建設工業	19,521	19,375	△0.8%
東興ジオテック	16,215	18,224	+12.4%
青木あすなる建設グループ その他	7,031	7,956	+13.2%
青木あすなる建設グループ 合計	111,926	113,911	+1.8%
TCG連結	199,823	209,788	+5.0%

## 売上高



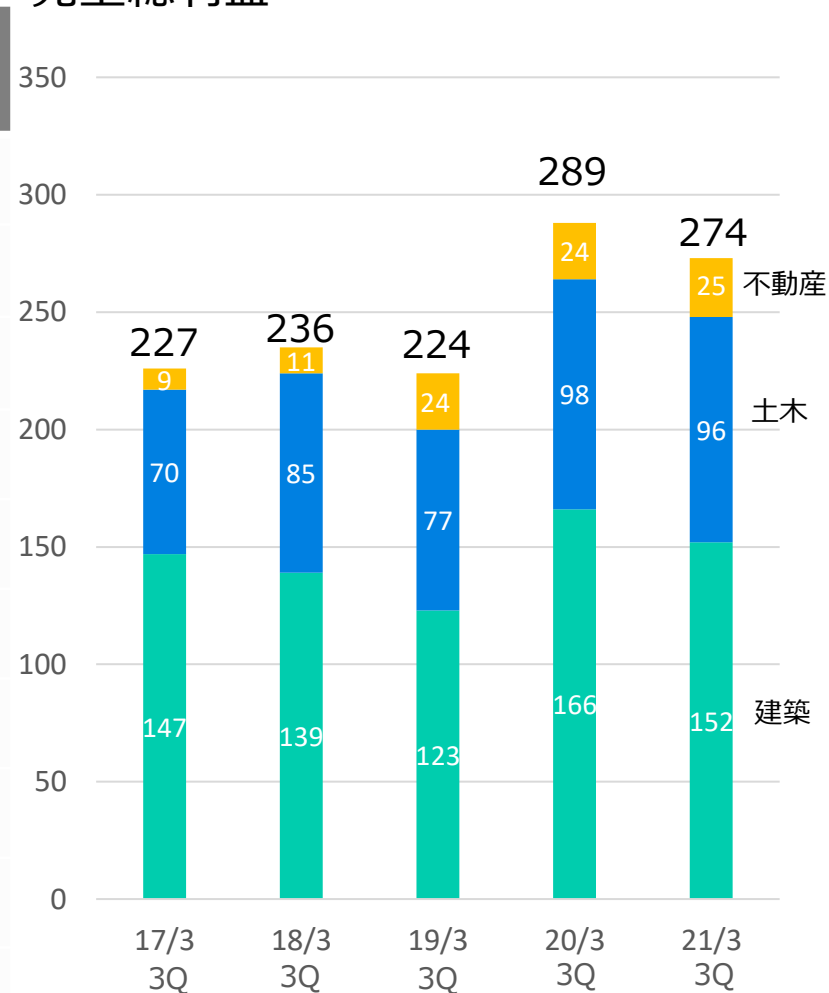
# セグメント別 売上総利益（連結）

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

- ◆高松建設グループの建築は前年並みで推移。利益率は非マンションの増加で若干悪化。
- ◆青木あすなる建設では建築工事における低採算工事の影響により、建築セグメントで前年比44.5%減。

(百万円) 売上総利益 (億円)

セグメント名		2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
建築	高松建設グループ	13,870	13,853	△0.1%
	青木あすなる建設グループ	2,807	1,557	△44.5%
	合計	16,670	15,276	△8.4%
土木	高松建設グループ	78	81	+3.9%
	青木あすなる建設グループ	9,733	9,605	△1.3%
	合計	9,815	9,608	△2.1%
不動産	高松建設グループ	2,291	2,469	+7.8%
	青木あすなる建設グループ	91	△1	△101.3%
	合計	2,498	2,550	+2.1%
TCG連結		28,985	27,436	△5.3%



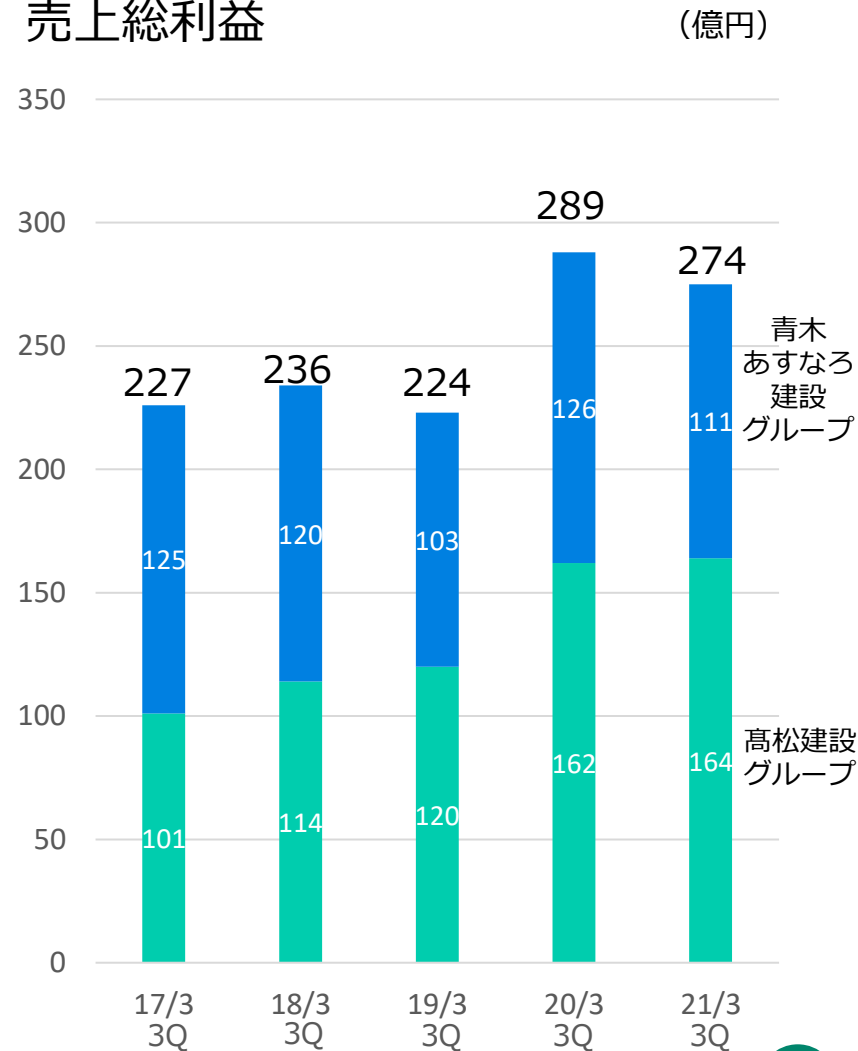
# グループ別 売上総利益（連結）

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

◆高松建設グループは前年並みに推移したものの、青木あすなる建設の建築での低採算工事の影響を全体でカバーできず、連結で前年比5.3%減。

企業名	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
高松建設	11,315	11,937	+5.5%
高松建設グループ その他	4,924	4,467	△9.3%
高松建設グループ 合計	16,240	16,404	+1.0%
青木あすなる建設	7,319	5,245	△28.3%
みらい建設工業	1,465	1,597	+9.0%
東興ジオテック	2,484	3,106	+25.0%
青木あすなる建設グループ その他	1,363	1,212	△11.1%
青木あすなる建設グループ 合計	12,632	11,161	△11.6%
TCG連結	28,985	27,436	△5.3%

## 売上総利益



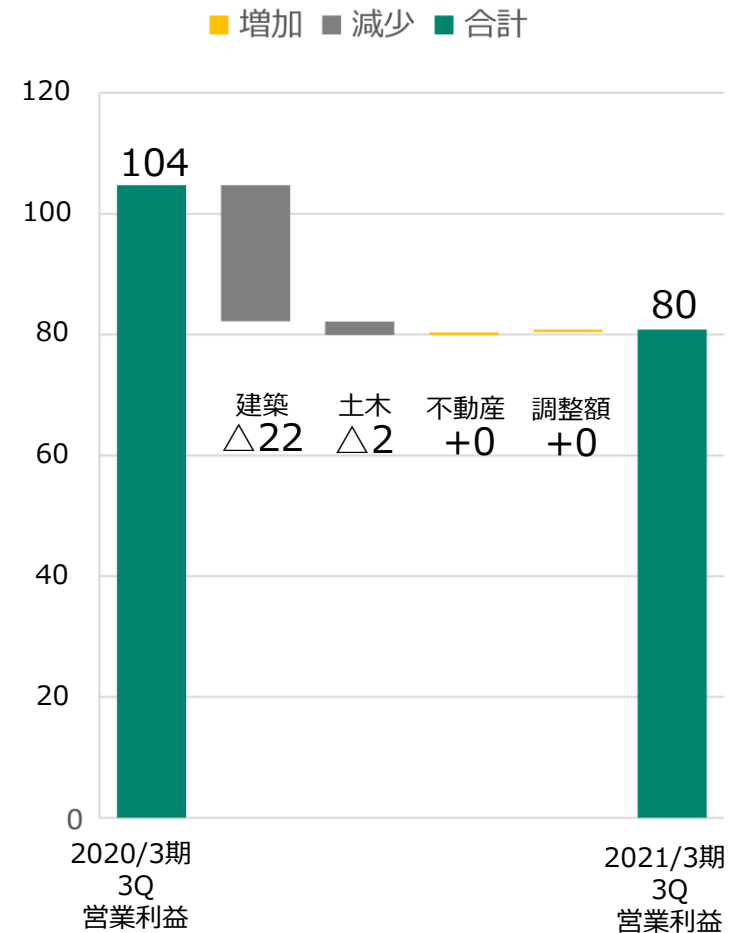
# セグメント別 営業利益（連結）

※セグメント営業利益はセグメント間消去前の数字。  
 ※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

◆営業利益は高松建設グループでは販管費の増加を売上総利益の増加でカバーできず、青木あすなろ建設グループの建築では青木あすなろ建設の低採算工事の影響で大幅減。連結では前年比22.8%減。

(百万円) 営業利益増減分析 (億円)

セグメント名		2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
建築	高松建設グループ	4,889	3,987	△18.4%
	青木あすなろ建設グループ	1,486	132	△91.1%
	合計	6,375	4,119	△35.3%
土木	高松建設グループ	73	82	+12.3%
	青木あすなろ建設グループ	5,861	5,626	△4.0%
	合計	5,934	5,708	△3.8%
不動産	高松建設グループ	1,025	1,157	+12.8%
	青木あすなろ建設グループ	41	△45	△209.8%
	合計	1,066	1,112	+4.3%
TCG連結		10,473	8,085	△22.8%



# グループ別営業利益

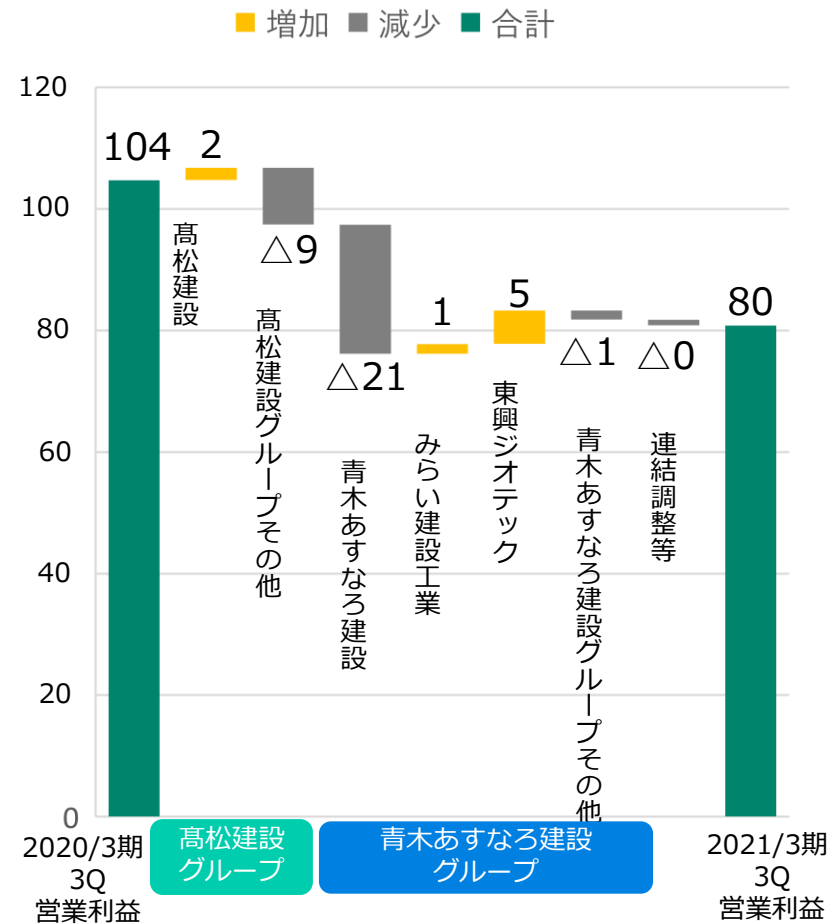
※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

◆高松建設グループの木造戸建住宅事業は事業立ち上げ期のため販管費が重く減益、青木あすなる建設グループは、青木あすなる建設の売上総利益の減少の影響で営業利益減。

企業名	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	増減率
高松建設	4,139	4,345	+5.0%
高松建設グループ その他	1,859	923	△50.4%
高松建設グループ 合計	5,999	5,269	△12.2%
青木あすなる建設	3,228	1,102	△65.8%
みらい建設工業	77	237	+206.0%
東興ジオテック	1,294	1,847	+42.7%
青木あすなる建設グループ その他	714	561	△21.5%
青木あすなる建設グループ 合計	5,315	3,748	△29.5%
TCG連結	10,473	8,085	△22.8%

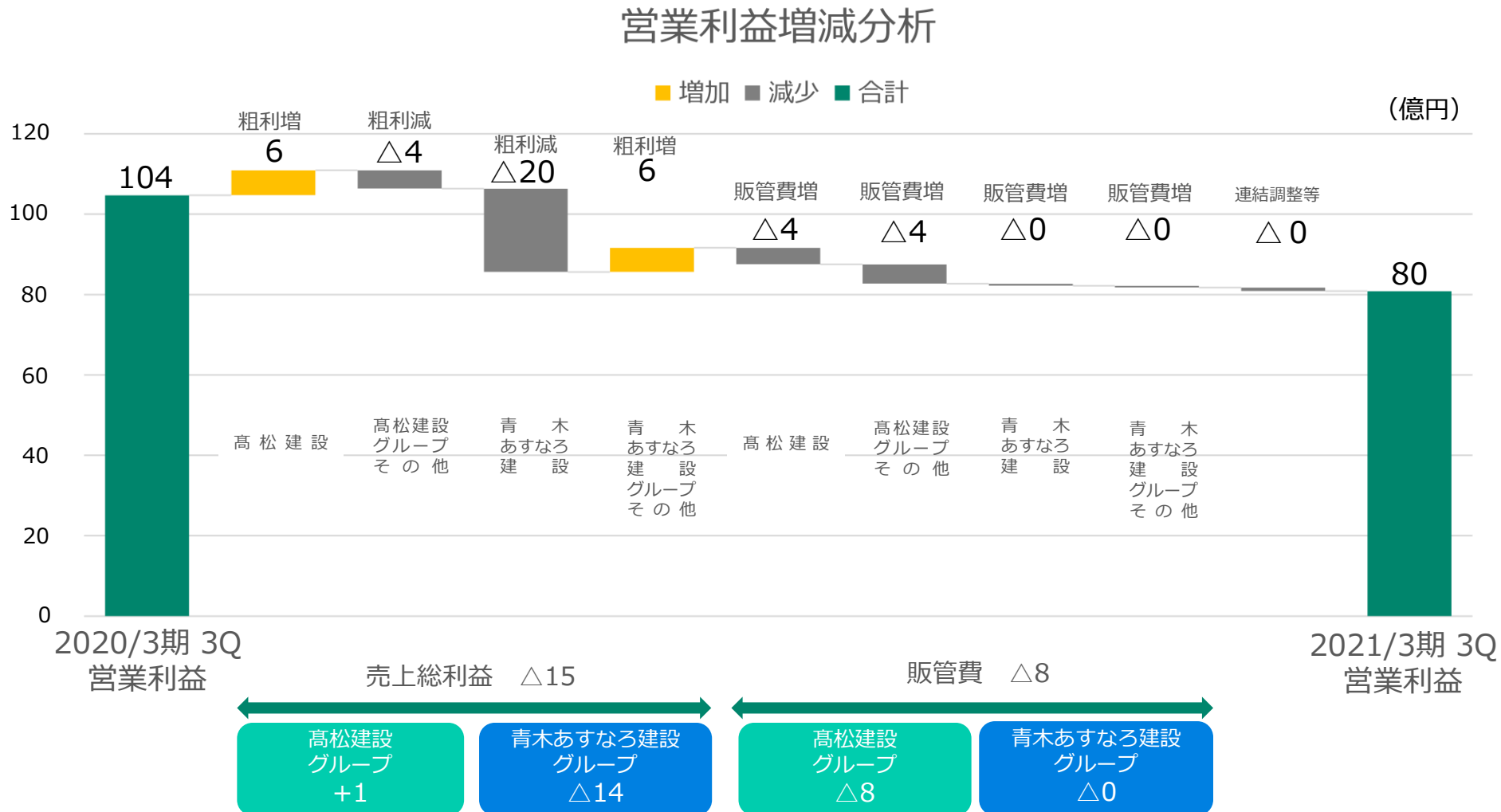
## 営業利益増減分析

(億円)



# 売上総利益・販管費別 営業利益増減分析

◆高松建設は手持ち工事の順調な推移に伴い売上総利益（粗利）が増加も販管費の増加で相殺。青木あすなる建設は低採算工事の発生により売上総利益が減少。



# 緊急事態宣言再発令に関する当社の対応や影響など

	項目	対応・影響
高松建設	営業活動	お客様のご要望によりWEB・電話・対面での商談を選択しているが、前回4月~5月の緊急事態宣言時とは異なり、感染症対策を講じた上で対面での商談も実施できている。コロナ禍の影響で一部案件で発注の後ろ倒しや見合わせが発生した。
	工事	施主から工事中断の要望があれば対応を検討。 現時点で工事中断の要望が出ている案件はないため、工事を継続。
青木あすなろ建設	営業活動 (官庁)	再発令以前より、一部の案件で発注の遅れが発生していた。再発令を受けてから特段の変化は見受けられない。
	営業活動 (民間)	再発令以前より、コロナ禍の影響で一部案件で発注の後ろ倒しや見合わせが発生していた。再発令を受けての変化は見受けられない。
	工事	施主から工事中断の要望があれば対応を検討。 現時点で工事中断の要望が出ている案件はないため、工事を継続。

\* 緊急事態宣言再発令による業績への特段の影響はございません。

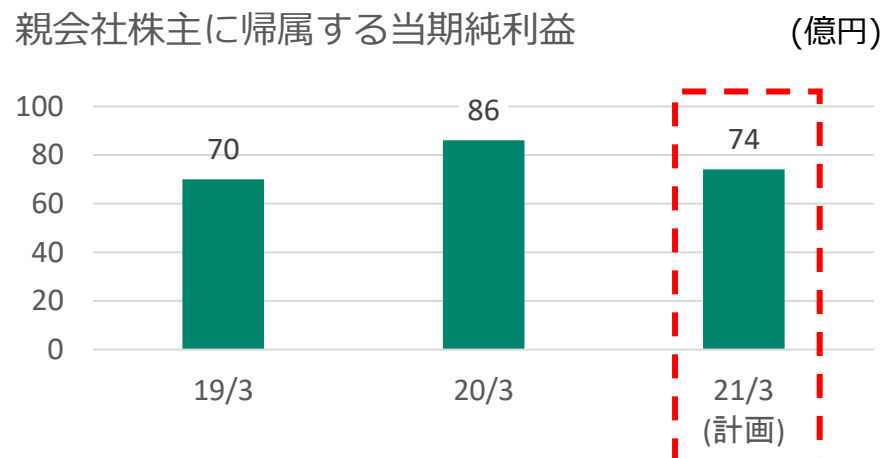
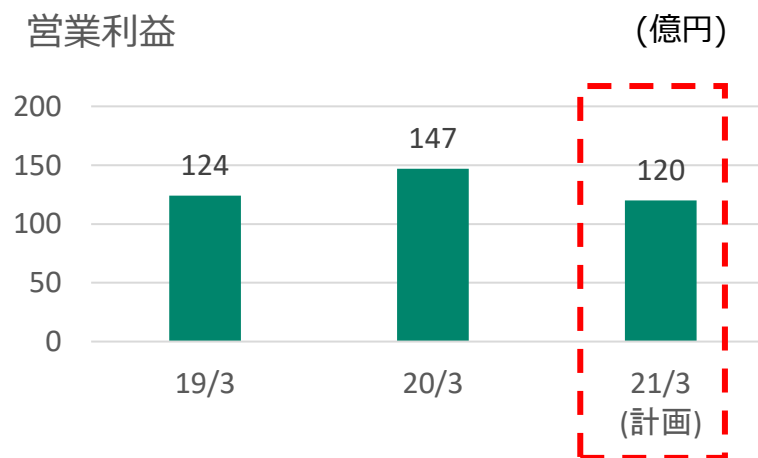
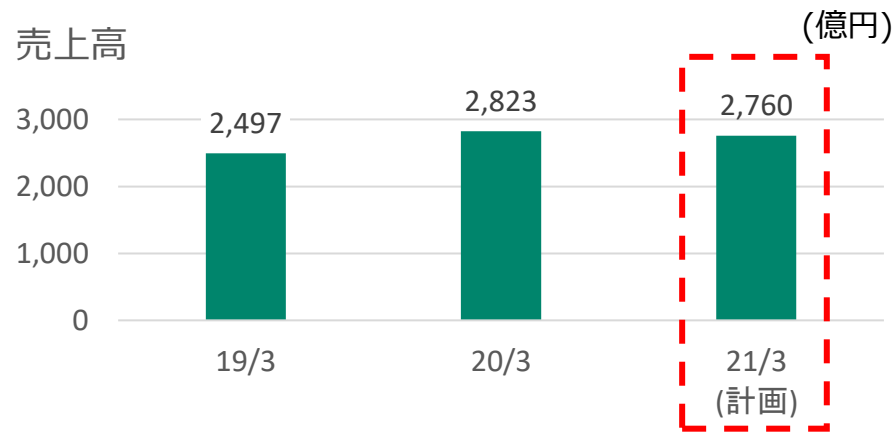
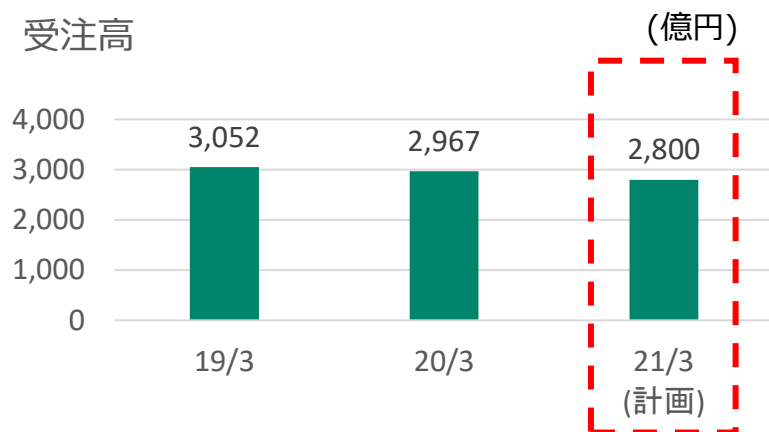


# 2021年3月期 見通し

---

# 2021年3月期 見通し

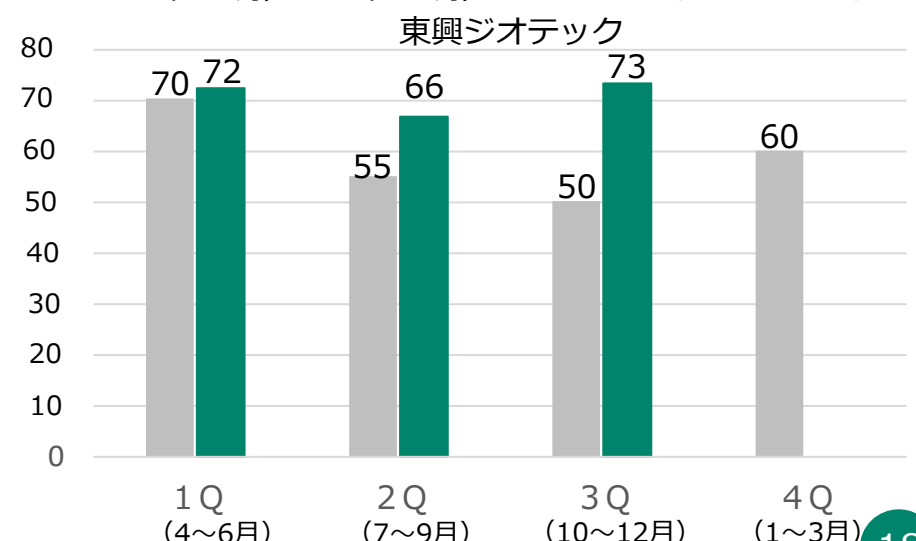
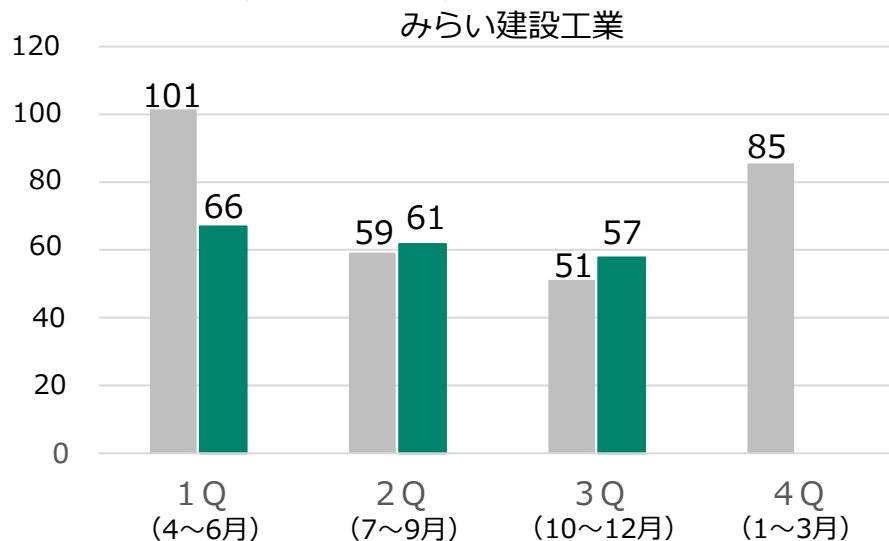
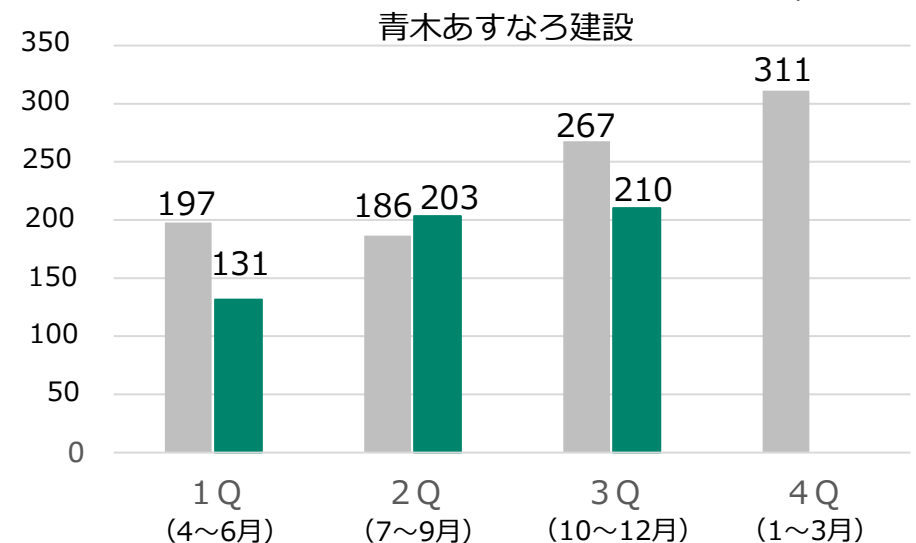
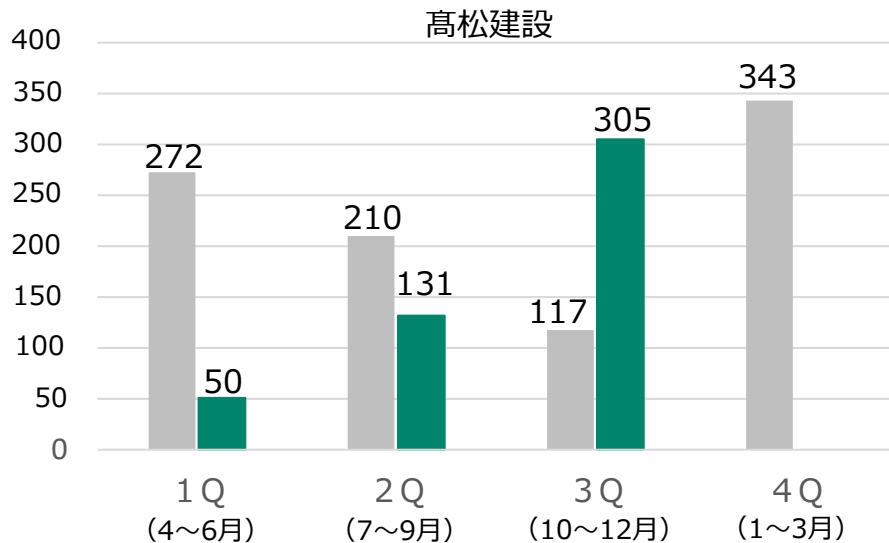
◆受注高、売上高、利益ともに、前回公表数値からの変更はございません。



# 2021年3月期 主要4社の四半期ごとの受注実績 前年度比較

◆新型コロナウイルスの影響で高松建設の上半期の受注は不振だったが3Qで大きく挽回。東興ジオテックは好調を維持。(※ 数値は累計値ではなく四半期毎の金額)

■ 2020/3期 ■ 2021/3期 (億円)



# 株主還元

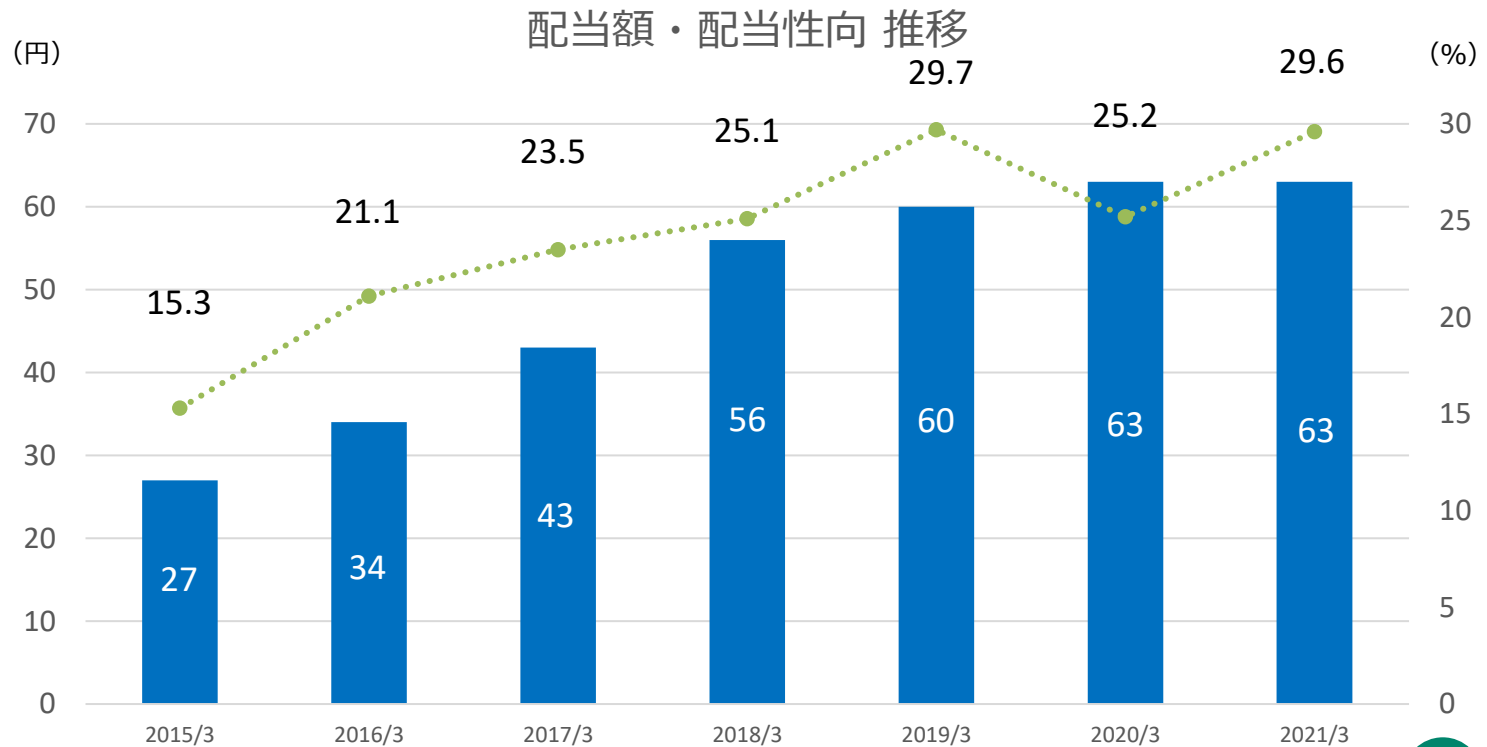
---

# 2021年3月期 株主還元（配当額・配当性向）

◆ 期初発表通り、配当額は1株当たり63円の予定。

◆ 最終利益は減益の予想ですが、安定的な配当を実現すべく減配は行わない予定です。

	2015/3 実績	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 実績	2019/3 実績	2020/3 実績	2021/3 計画
配当額（円）	27	34	43	56	60	63	63
配当性向（%）	15.3	21.1	23.5	25.1	29.7	25.2	29.6



# 参考指標

---

# 高松建設 マンション・非マンション別受注高

- ◆ 2Qの中盤には高松建設の主力顧客である個人顧客との面談は再開したものの、マンション受注の成約までに時間を要するため、東京のマンションは前年からほぼ半減となりましたが、4Qには挽回を見込んでおります。
- ◆ あくまで参考数値ではありますが、大阪本店は非マンション建築が増加傾向であることに変わりはなく、東京本店のマンション建築と非マンション建築の割合は半々となっております。

マンション・非マンション別 割合 前年比較

(%)

マンション・非マンション別 受注高

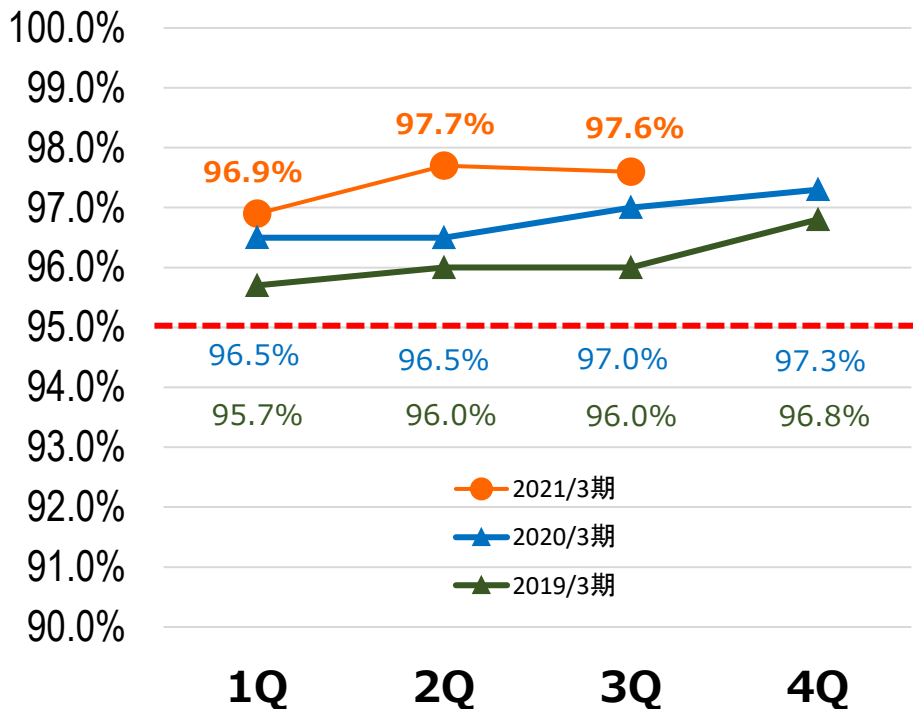
(百万円)

	大阪		東京			大阪		東京	
	2020/3 3Q	2021/3 3Q	2020/3 3Q	2021/3 3Q		2020/3 3Q	2021/3 3Q	2020/3 3Q	2021/3 3Q
マンション	20.2	25.4	63.6	45.2	マンション	5,705	6,896	20,244	9,798
非マンション	79.8	74.6	36.4	54.8	非マンション	22,489	20,223	11,591	11,880
合計	100	100	100	100	合計	28,194	27,119	31,835	21,678

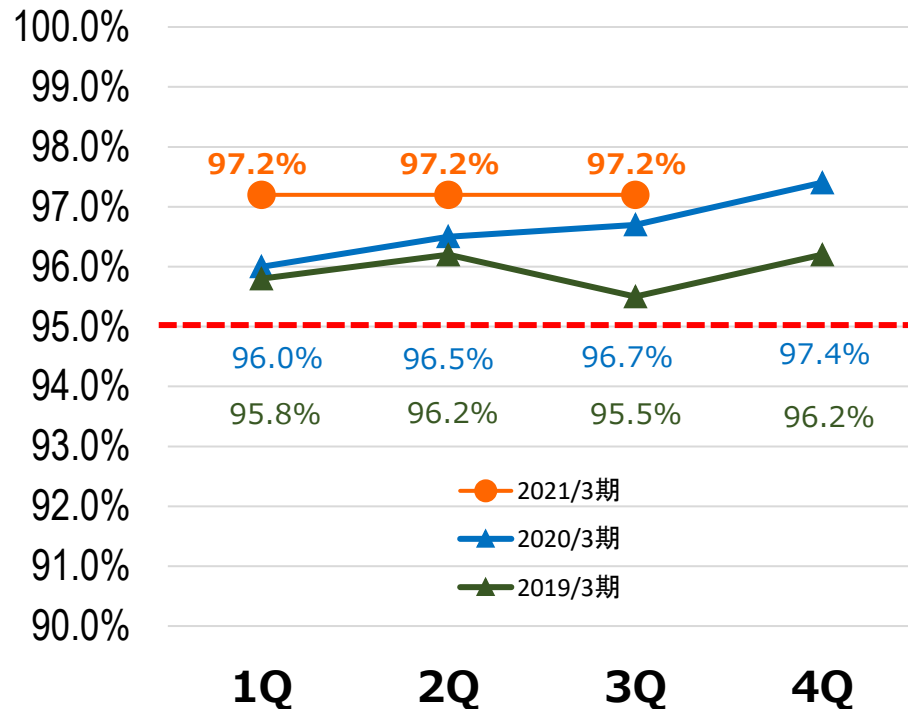
# 高松エステートにおける高松建設施工物件の入居率

◆東京・大阪ともに、入居率は21/3期 3Qも95%以上を維持。

## 大阪・名古屋



## 東京



定義：

「大阪・名古屋」＝大阪府、京都府、兵庫県、名古屋市

「東京」＝東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

「入居率」＝各四半期末時点の高松エステート（大阪・東京）が管理している高松建設施工物件の入居戸数  
 ÷各四半期末時点の高松エステート（大阪、東京）が管理している高松建設施工物件の総戸数



# トピックス

---

# トピックス

## ◆ 生活困難な新卒採用内定者に対し給付型支援を実施

高松建設および青木あすなろ建設は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2020年6月より、経済的に困窮した新卒採用内定者に対し給付型支援策を実施。残りの学生生活を安定して過ごし無事に入社してもらうため、内定者に対し、一定の条件を満たした場合、必要に応じた支援金を給付するほか、アルバイト機会の提供やオンライン授業のための通信環境の補助を行っています。2021年1月25日時点での実績は以下の通りです。

内容	実績（人数）
1) 学生生活支援給付金（100千円）	20名
2) 後期学費給付支援金（350千円）	0名
3) アルバイト機会の提供（高松建設のみ）	2名
4) 通信費用補助	1名

## ◆ タカマツハウス建築条件付土地 販売中



横浜市都筑区、横浜市営地下鉄ブルーライン仲町台駅徒歩5分の駅近に建築条件付土地を2区画販売中です。1区画約47坪以上のゆとりのある物件となっております。

## ◆ TCG USA 「Blu Laguna Niguel Phase II」 着工



TCG USAにおける初の賃貸集合住宅開発事業「Blu Laguna Niguel Phase II」が2020年12月に着工いたしました。竣工は2023年2月を予定しております。

## ◆ 東興ジオテック 海田バイオマス発電所建設CFBボイラ耐火工事 竣工



東興ジオテックのCE部門ではバイオマス発電所の耐火工事に力を入れております。2020年度の受注額は7件で約11億円となっております。

# TCG 高松コンストラクショングループ

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。